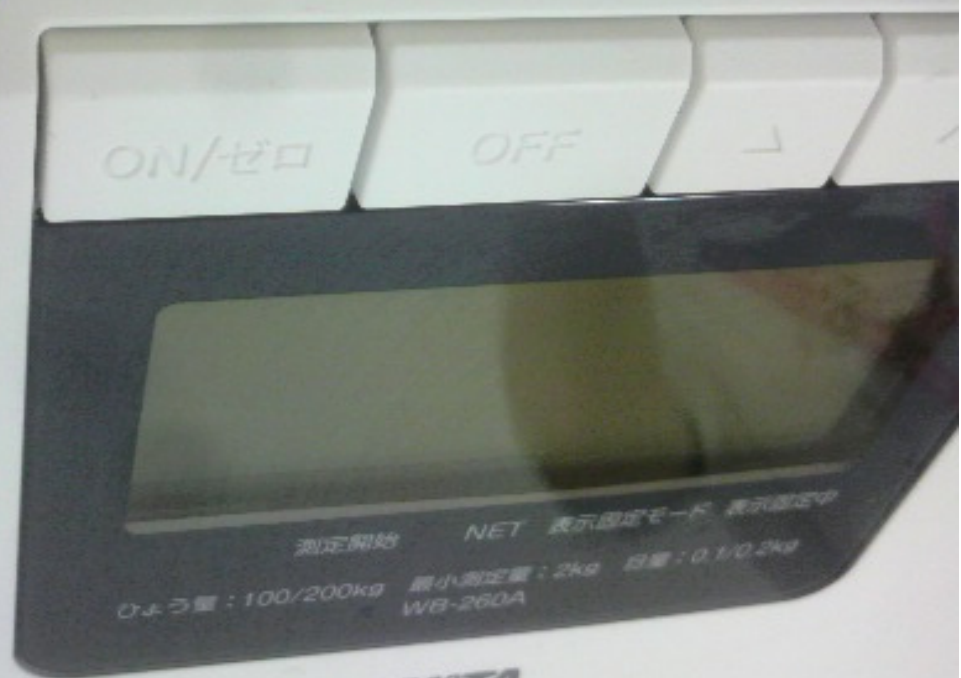




校正証明書

広島大学病院
総合医療研究推進センター 殿

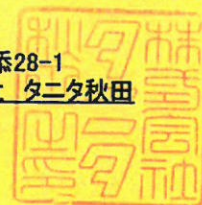
発行No. 15090001

発行日2015. 09. 17

〒014-0113

秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

株式会社 タニタ秋田



品 名 : 体重計
型 式 : WB-260A 200kg
製造番号 : 15090085

上記の製品は、国家標準にトレースされた計測器を使用し、
当社の校正要領に基づき校正され規格を満足していることを証明します。

校正証明書の内容

- ・校正証明書(本紙)
- ・体重計検査成績書(1頁)
- ・トレーサビリティ体系図(1頁)
- ・検査用分銅成績書(1頁)
- ・基準器検査成績書(3頁)
- ・質量標準管理マニュアル承認書(1頁)

体重計検査成績書

ASD-16-01-02

承認	作成

発行No. 15090001
発行日2015.09.17
株式会社 タニタ秋田

- 品名: 体重計
- 型式番号: WB-260A
- 器体番号: 15090085
- 最大計量: 200kg
- 最小表示: 0kg~100kg/100g, 100kg~200kg/200g
- 検査日: 2015年9月9日
- 検査温湿度: 23℃・55%
- 検査者: 澤田
- 承認者: 高橋
- 総合判定: 合格
- 校正に使用した計測器の種類/管理番号: 表わす量

2級実用基準分銅

管理番号	表わす量	管理番号	表わす量
BW-SC522	92g	BW-SG572	10kg
BW-SC524	98g	BW-SG573	10kg
BW-SD019	140g	BW-SG574	10kg
BW-SD039	160g	BW-SG575	10kg
BW-SD028	180g	BW-SG577	10kg
BW-SD530	280g	BW-SG578	10kg
BW-SE034	1kg	BW-SG586	10kg
BW-SE506	2kg	BW-SG587	10kg
BW-SE507	2kg	BW-SG588	10kg
BW-SG565	10kg	BW-SG591	10kg
BW-SG566	10kg	BW-SG592	10kg
BW-SG567	10kg	BW-SG594	10kg
BW-SG568	10kg	BW-SG696	10kg
BW-SG569	10kg	BW-SG697	10kg
BW-SG570	10kg		

12. 検査データ:

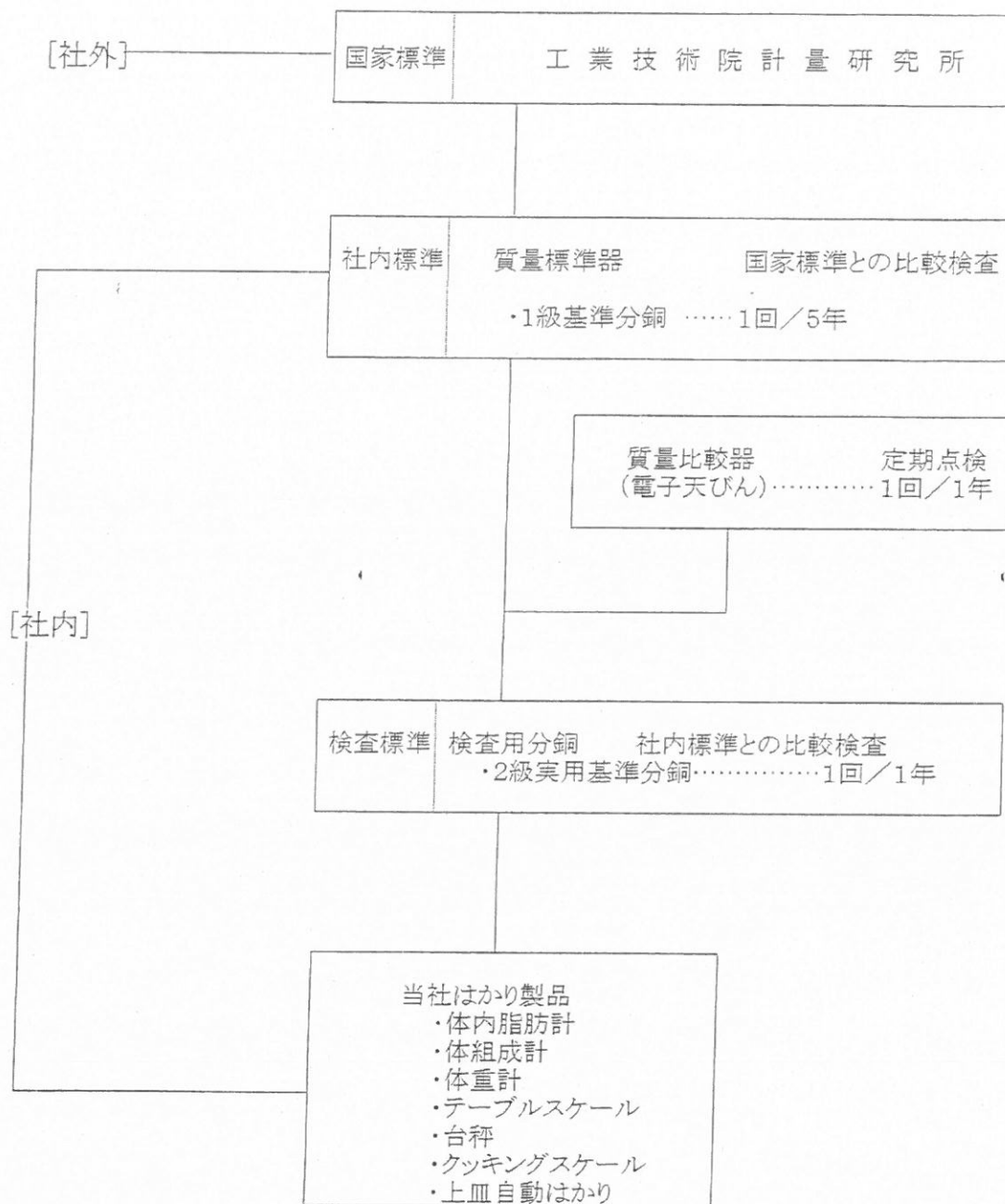
項目: 器差 判定: 合格

測定箇所	許容値	器差	重力補正 確認用分銅	重力補正值	測定箇所 含む補正
2.00kg	±100g	0	0g	0.04%	2.00kg
5.00kg	±100g	0	98g	0.04%	5.10kg
20.00kg	±200g	0	92g	0.04%	20.10kg
100.00kg	±600g	0	160g	0.04%	100.20kg
200.00kg	±600g	0	320g	0.04%	200.40kg
100.00kg	±600g	0	160g	0.04%	100.20kg
20.00kg	±200g	0	92g	0.04%	20.10kg
5.00kg	±100g	0	98g	0.04%	5.10kg
2.00kg	±100g	0	0g	0.04%	2.00kg

項目	判定基準	判定
零点の変化	0g以内	合格
偏置誤差	器差の許容値以内	合格
繰返し	器差の許容値以内	合格
感じ	1目量以上変化する事	合格

トレーサビリティ体系

株式会社 タニタ秋田



*「質量標準管理マニュアル」の承認について

・通商産業省告示第146号(平成8年4月2日付)「特定計量器検定検査規則の規定に基づき通商産業大臣が別に定める質量計に係わる基準等について」第3条に基づき、平成11年3月31日付で実用基準分銅に係わる校正の手段及び保守管理を履行する上で、十分な正確さをもって実施可能と判断され承認されています。

・承認番号:計検-741

分銅検査成績書

承認	作成
	

発行No. 15090001
発行日2015. 09. 17
株式会社 タニタ秋田

1. 計測器の種類：2級実用基準分銅
2. 表わす量：下記記載
3. 検査日：下記記載
4. 検査者：下記記載
5. 承認者：小松
6. 判定：合格
7. 校正方法：質量比較器(電子天びん) 以下の表に社内管理番号を記載
1級基準分銅 別紙参照 器物番号5、7 (社内管理番号 AW-AA003)
8. 設置場所：型式品検定検査場所
9. 管理番号：下記記載
10. 器差：下記記載

管理番号	表わす量	器差	有効期間	質量比較器	検査者
BW-SC522	92g	0	①	AW-AG003	高田
BW-SC524	98g	0	①	AW-AG003	高田
BW-SD019	140g	0	①	AW-AG003	高田
BW-SD039	160g	0	③	AW-AG003	高田
BW-SD028	180g	0	①	AW-AG003	高田
BW-SD530	280g	0	①	AW-AG003	高田
BW-SE034	1kg	0	②	AW-AG002	高田
BW-SE506	2kg	0	②	AW-AG007	高田
BW-SE507	2kg	0	②	AW-AG007	高田
BW-SG565	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG566	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG567	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG568	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG569	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG570	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG572	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG573	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG574	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG575	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG577	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG578	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG586	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG587	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG588	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG591	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG592	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG594	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG696	10kg	0	②	BW-AG005	高田
BW-SG697	10kg	0	②	BW-AG005	高田

* 有効期間は下記12参照のこと。

* 器差0は要求精度(2級実用基準分銅の基準器公差以内)にあることを示す。

11. 器差補正方法：真実の量は表わす量から器差を減じて求める。
12. 有効期間：①2015年07月24日から2016年07月23日まで。
②2015年08月24日から2016年08月23日まで。
③2014年09月19日から2015年09月18日まで。



校 正 証 明 書

顧 客	株式会社タニタ秋田
顧 客 住 所	秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1
校 正 実 施 場 所	岩手県盛岡市流通センター北1丁目8番10号
品 名	分 銅
数 量	30 個
器 物 番 号	—
製 造 者 名	—
校 正 項 目	協 定 質 量
校 正 方 法	一般社団法人計量計測技術センター 「分銅校正手順書」による
校正に用いた標準器	常用参照標準 校正用分銅 器物番号 5
校 正 年 月 日	2013 年 1 月 18 日
校 正 業 務 責 任 者	常務理事 池 田 秀 和

校正結果は、別紙に示すとおりであることを証明します。

2013 年 1 月 21 日

岩手県盛岡市流通センター北1丁目8番10号

一般社団法人 計量計測技術センター

会 長 小 野 寺 修

- ・この証明書は、計量法第144条(第一項)に基づくものであり、特定標準器(国家標準)にトレーサブルな標準器により校正した結果を示すものです。認定シンボルは、校正した結果の国家標準へのトレーサビリティの証拠です。発行機関の書面による承認なしにこの証明書の一部のみを複製して用いることは禁じられています。
- ・当センターは、ISO/IEC 17025(JIS Q 17025)に適合しています。
- ・この証明書は、ILAC(国際試験所認定協力機構)及びAPLAC(アジア太平洋試験所認定協力機構)のMRA(相互承認)に加盟しているIA Japanに認定された校正機関によって発行されています。この校正結果はILAC/APLACのMRAを通じて、国際的に受け入れ可能です。



校正結果

公 称 値	識別	協 定 質 量		拡張不確かさ
10 kg	7	10 kg	-20 mg	31 mg
5 kg	7-1	5 kg	0 mg	17 mg
5 kg	7-2	5 kg	+20 mg	17 mg
2 kg	7-1	2 kg	+2 mg	7 mg
2 kg	7-2	2 kg	+7 mg	7 mg
1 kg	7	1 kg	+1 mg	4 mg
500 g	7	500 g	+1 mg	2 mg
200 g	7-1	200 g	-0.6 mg	0.7 mg
200 g	7-2	200 g	-0.3 mg	0.7 mg
100 g	7	100 g	-0.3 mg	0.4 mg
50 g	7	50 g	-0.16 mg	0.19 mg
20 g	7-1	20 g	+0.01 mg	0.14 mg
20 g	7-2	20 g	-0.16 mg	0.14 mg
10 g	7	10 g	+0.09 mg	0.10 mg
5 g	7	5 g	-0.028 mg	0.080 mg
2 g	7-1	2 g	-0.011 mg	0.062 mg
2 g	7-2	2 g	+0.011 mg	0.062 mg
1 g	7	1 g	+0.049 mg	0.047 mg
500 mg	7	500 mg	+0.013 mg	0.040 mg
200 mg	7-1	200 mg	-0.008 mg	0.031 mg
200 mg	7-2	200 mg	+0.012 mg	0.031 mg
100 mg	7	100 mg	+0.029 mg	0.024 mg
50 mg	7	50 mg	+0.002 mg	0.019 mg
20 mg	7-1	20 mg	+0.014 mg	0.016 mg
20 mg	7-2	20 mg	+0.022 mg	0.016 mg



JCSS

校 正 結 果

公 称 値	識 別	協 定 質 量	拡張不確かさ
10 mg	7	10 mg +0.027 mg	0.013 mg
5 mg	7	5 mg -0.003 mg	0.010 mg
2 mg	5	2 mg 0.000 mg	0.010 mg
2 mg	-	2 mg -0.015 mg	0.010 mg
1 mg	5	1 mg +0.002 mg	0.010 mg

※ 備 考 1) 校正を実施したときの環境条件

温度 23.6 °C ~ 24.3 °C、湿度 29 % ~ 31 %、大気圧 996 hPa ~ 998 hPa

2) 協定質量は、温度 20 °C、空気密度 1.2 kg/m³ の環境において

密度 8000 kg/m³ の標準分銅とつり合った時の質量である。

3) 使用した比較器は、電子天びん(No.18512665), (No.1128242159),
(No.80407533), (No.1129140438)である。

4) 拡張不確かさは、包含係数 $k=2$ とした。

以 上

計検 ——— 741

平成11年3月31日

(株) タニタ秋田
代表取締役社長 谷田大輔 様

秋田県知事 寺田典城



「質量標準管理マニュアル」の承認について

平成11年3月1日付けで願出のこのことについては、承認します。

担当 所長補佐 前田健一

電話 018-865-5911